

サプライチェーン全体のDXに貢献する
車両動態管理プラットフォーム
traevo

2023.7.7

株式会社 **traevo**

一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会

鈴木久夫



WG05

「動態管理プラットフォーム
の社会実装と活用」で開発・実証



株式会社 traevo

TDBC会員の活動成果を、運輸および
関連する業界に
プラットフォームとして
「持続可能」な形で社会実装する

一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会

運輸業界と多様な業種のサポート企業が
連携し、デジタルテクノロジーを活用して
運輸業界を安心・安全・エコロジーな
社会基盤に変革

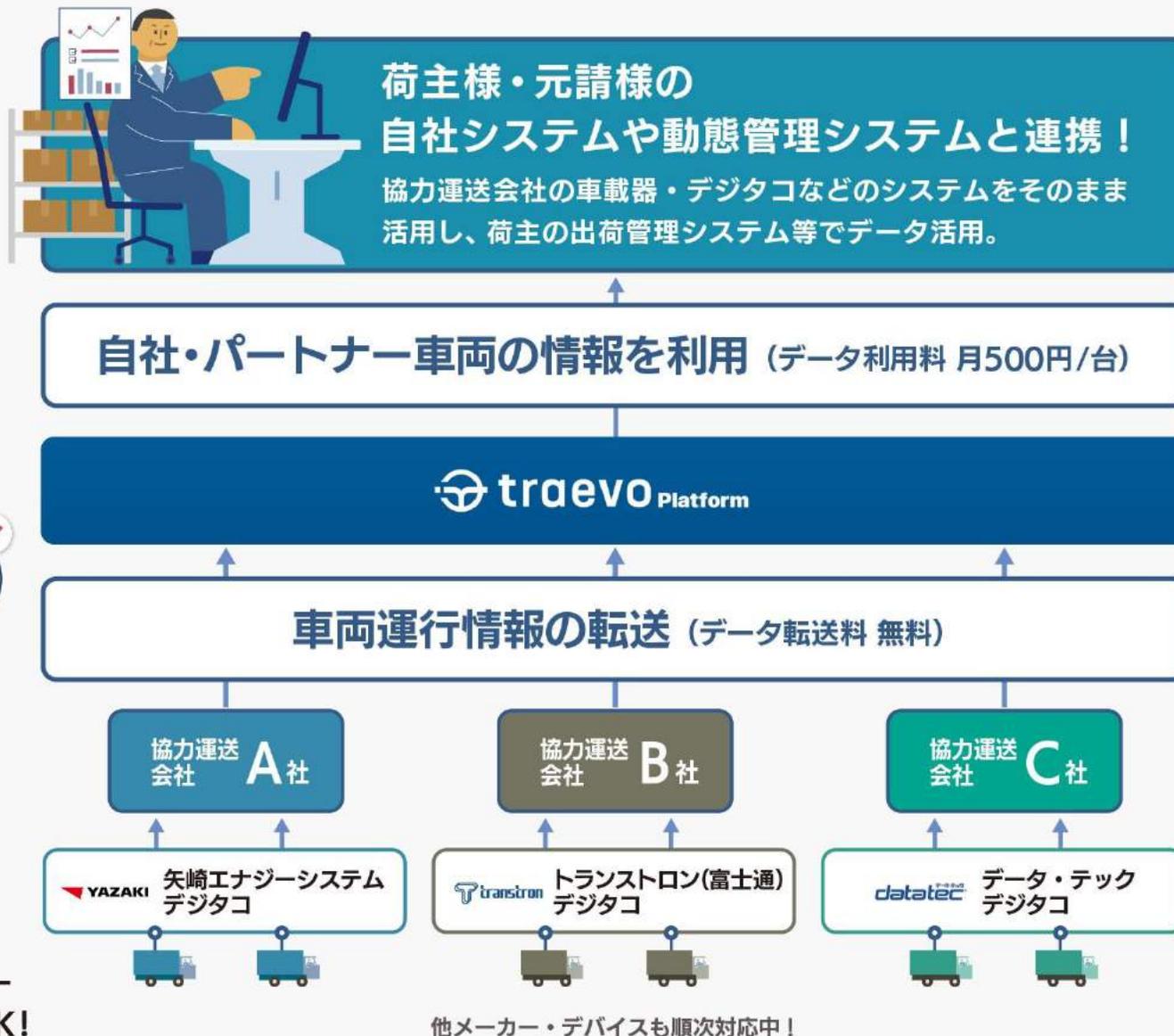
「営利を目的とせず」 オープンなプラットフォームとして社会への普及を目指す

協力運送会社の 運行状況を すべて把握！

物流DX
大手飲料メーカー採用の
traevo Platform



デジタコ機種や
車載器メーカー
違ってもOK!



物流の割り勘仲間 急募!

ビジネスモデル
特許出願中



TDBCは車載器メーカーを横断して、自社・庸車問わず車両情報の一元管理ができる動態管理プラットフォームを提供します。

パートナー庸車の管理にお悩みの**運送事業者様**

配送車両の動態管理が必要と感じる**荷主企業様**

自社製品配送車両の一元管理が必要な**製造業様**

運送事業者の着荷遅延が多いと感じる**流通業様**

動態情報を活用したサービスを
提供していただける**サービス事業者様**



お問合せ・お申し込みは

<https://unyu.jp/warikan>

データ利用パートナー

富士通
トランストロン
TDBC
ライナロジクス
ナブアシスト
ソフトバンク
他



自車・庸車
車両と作業状況 (自動取得)

デジタコ	トラックメーカー
矢崎エナジーシステム	日野自動車
トランストロン	いすゞ自動車
データ・テック	三菱ふそう
富士通	位置情報サービス
光英システム	NTTドコモ
システック	京セラコミュニケーションシステム
いすゞ自動車	ジオテクノロジーズ
NPシステム間発	アルプスアルパイン
	日本システムウェア
	ソフトバンク
	ウイングアーク1st



緑字は開発中

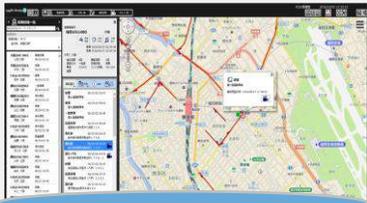
緑字は協議中

薄字は検討中

動態管理システム

富士通

LogifitTM NexTR



NexTR

トランストロン

ITP-WEB V3



ITP-WEB

デジタコ①：矢崎エナジーシステム



ESTRA-Web

送信

デジタコ②：富士通



NexTR

送信

traevoプラットフォーム

送信

Safty Recorder

送信

スマホアプリ・GPS端末



パートナーA社

パートナーB社

パートナーC社

デジタコ③：データ・テック



◆ソフトバンク様と検討中の協業ソリューション

ソフトバンクとtraevoは物流2024年問題に対峙してデータ連携による対策を検討していきます



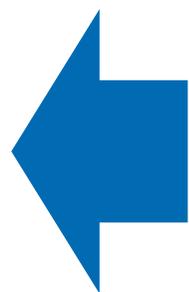
◆ ライナロジクス様と検討中の連携

(実証実験中)

「LYNA 自動配車クラウド」の配車計画をより精緻にシミュレーションするために走行実績データが必要



ドライバーに負荷をかけずに、低コストでtraevo（デジタコ）から走行実績データを投入



自車・庸車

車両の走行実績（自動取得）

ドライバー拘束時間・待機時間の管理

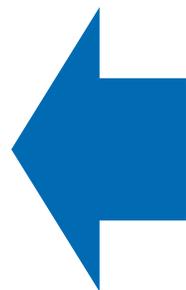


ドライバーに負荷をかけずに、低コストで
traevo (デジタコ) から待機時間データを投入

【運送業向け労働時間管理クラウドサービス】



乗務員時計



自車・庸車

ドライバーの作業状況 (自動取得)

◆ WG05 カーボンニュートラル分科会での検証（実証実験中）

物流におけるCO2排出量を把握する仕組みを構築することを目的に、**出荷伝票データ**（出発地、目的地、積荷などの情報）とtraevoから取得できる移動距離を組み合わせ、**荷主単位でスコープ3までのCO2排出量**を自動算出するシステム



ドライバーに負荷をかけずに、低コストでtraevo（デジタコ）から**拠点間移動距離データ**を投入

■ サプライチェーンの排出量



自車・庸車

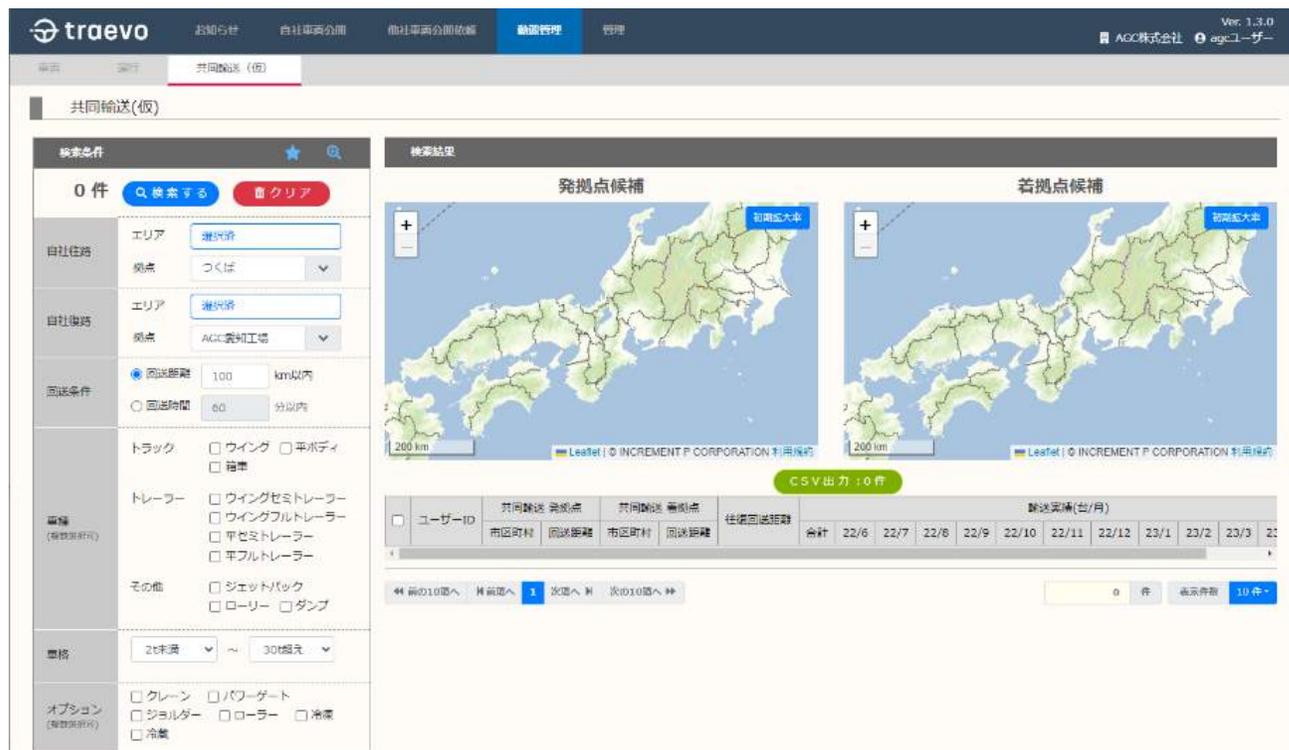
拠点間移動距離（自動取得）

◆ WG05 共同輸送DB分科会での検証（プロトタイプ構築済）

複数企業間での共同輸送を活性化することを目的に、荷主自らが積み地、降ろし地を登録し、運行実績情報から運行頻度をDB化することによって共同輸送を希望する他企業を検索可能として帰り便のマッチングを容易に



荷主が発/着地点を登録し、traevoの地点間運行実績（頻度）データから、共同配送相手を探すパイロットシステムを構築



The screenshot shows the traevo web application interface. The top navigation bar includes 'traevo', 'お知らせ', '会社案内', '他社案内', '共同輸送(仮)', '共同輸送管理', and '管理'. The main content area is titled '共同輸送(仮)' and features a search filter section on the left with options for '0件', '検索する', and 'クリア'. Below this are filters for '自社住所' (Area, Point), '自社集積' (Area, Point), '回送条件' (Distance, Time), and '車種' (Truck, Trailer, etc.). The right side displays two maps for '発拠点候補' and '着拠点候補' with a 'CSV出力: 0件' button. A table below the maps shows '共同輸送 発着点' and '共同輸送 着着点' with columns for '往還回送距離' and '輸送実績(台/月)'.



自車・庸車

地点間運行実績（自動取得）

問い合わせ対応の約6万時間/年削減

電話等での配送状況確認の負荷軽減

物流管理システム
(サントリー自社システム)

車両位置情報の自動収集
(車番 時刻 位置)

traevo Platform

車両位置情報の転送

協力運送会社 A社

協力運送会社 B社

協力運送会社 C社

YAZAKI 矢崎エナジーシステム デジタコ

transiron トランストロン(富士通) デジタコ

sigfox 京セラコミュニケーションシステム sigfox 車載端末

※サードベンダーのモバイルアプリとの連携も検討中

物流協力会社と自社の作業時間を削減

自社システムとの連携によってデータを活用

物流協力会社に手間とコストを掛けずに自動でデータ収集

6月より本番稼働